

## 辻 彰洋\* : *Aulacoseira granulata* f. *spiralis* (Hust.) Czarn. & D. Reinke の本邦での出現について

### Akihiro Tuji\* : The occurrence of *Aulacoseira granulata* f. *spiralis* (Hust.) Czarn. & D. Reinke in the Japanese Lake

#### はじめに

*Aulacoseira granulata* f. *spiralis* (Hust.) Czarn. & D. Reinke は, Hustedt (1927) によって, ドイツの湖から, *Melosira granulata* f. *spiralis* Hust. として, 記載された。タイプの写真については, Simonsen (1987) が報告している。

本分類群は, 淡水域のプランクトンとして, 本邦の多くの水域から報告されている。しかしながら, それらの報告例のほとんどは, *A. granulata* ではなく, 従来, *Melosira japonica* F. Meister と同定されてきた *Aulacoseira ambigua* (Grunow) Simonsen の範疇に入る分類群であると考えられる(辻・伯耆 2001)。ちなみに, *M. japonica* F. Meister 1913 については, *M. japonica* Pant. 1892 の後続同名であり, 非合法名であるため用いるべきではないと考える。

筆者は, 2003年4月8日および29日に千葉県印旛沼から採集した試料中に, 本分類群と同定できる個体を見いだした。本分類群は上記のように, 同定について混乱を引き起こしている分類群であるため, 本報告においてその特徴について報告したい。

#### 材料と方法

試料は, 採集後すぐに, 顕微鏡 (Axiophoto, Zeiss, Germany) 観察を行い, 固定を行わない状態で撮影を行った (Figs 1, 2)。試料はホルマリン固定後, 国立科学博物館植物研究部の標本として収蔵した (TNS-AL-55277, 55278 in TNS)。その固定標本の一部をカバーガラスに滴下し, 耐熱ガラスプレート上で強熱灰化後, 2回蒸留水ですすいだ後, Zrax (Microlife services, U.K.) を用いて, 永久プレパラート (TNS-AL-55277sa) を作成し, 撮影を行った (Figs 3, 4)。

#### 結果と考察

*Aulacoseira granulata* f. *spiralis* は, 螺旋状の群体と分離殻に形成される棘により同定できる (Figs 1-4)。群体の螺旋は *A. ambigua* のものが規則的で間隔が一定であるのに比べて, 不規則であり間隔が不規則で (Fig. 1), かつ, その直径も大きい。分離殻の棘は, 20~40倍程度の対物レンズを用いれば確認することが出来る。これらの特徴は, 未処理の試料においても容易に確認することが出来る (Figs 1, 2)。

一方, 殻径に比して螺旋がゆるいため, 通常の酸処理試料では承名品種と見分けがつきにくい。そのため, 確実な同定のためには, 未処理標本, もしくは, 強熱処理標本を併用する事が望ましい。

本分類群は, *Melosira granulata* var. *angustissima* f. *spiralis* Hust. として扱われることもあるが, *M. granulata* var. *angustissima* は, *M. granulata* var. *granulata* が単純に分裂を繰り返して直径が小さくなったものであると考えられることから, *A. granulata* var. *granulata* の品種とすることが妥当であると考えられる。

本分類群の承名品種である *A. granulata* var. *granulata* f. *granulata* は, 本邦の水域に幅広く分布するが, 今回取り扱った螺旋形の群体を形成する品種は, 本邦では出現の記録がほとんどない。この様な分布の違いを考えたとき, 本分類群を品種として扱うことが妥当かどうかについては, 更なる検討が必要であると考えられる。

#### *Aulacoseira granulata* f. *spiralis* (Hust.)

Czarn. & D. Reinke, Trans. Kansas Acad. Sci. 85: 174. 1982.

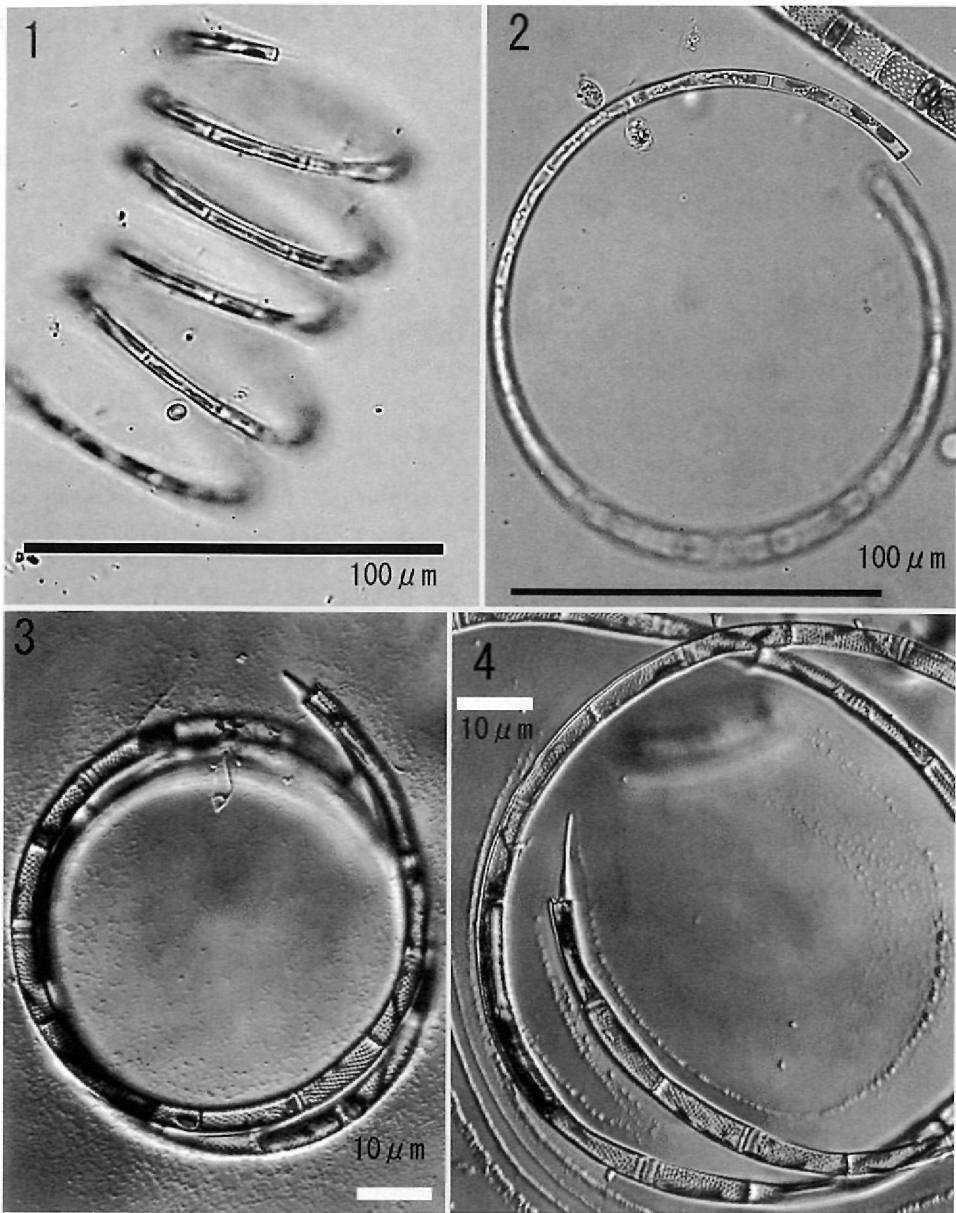
Basionym: *Melosira granulata* f. *spiralis* Hust., Rabenhorst's Kryptog.-Fl. 7(1): 251. 1927.

Synonym: *M. granulata* var. *angustissima* f. *spi-*

\*〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1 国立科学博物館植物研究部

\*Department of Botany, the National Science Museum, Tokyo, Amakubo 4-1-1, Tsukuba, Ibaraki 305-0005, Japan

Received 6 July 2006; Accepted 12 September 2006



Figs 1-4. *Aulacoseira granulata* f. *spiralis* (Hust.) Czarn. & D.Reinke

Figs 1, 2. Living materials collected from Inba-numa. Figs 3, 4. Cleaned materials. TNS-AL-55277 in TNS.

*ralis* Hust. in Pascher, Süßw. fl. **10(2)**: 88. f. 46. 1930.

Holotype: A1/48 in BRM. (Figure plate 174/1-3 in Simonsen 1987)

Type locality: Mitterteich Süd-Mähren, Germany.

引用文献

- 辻 彰洋・伯耆晶子. 2001. 琵琶湖の中心目珪藻. Lake Biwa Study Monographs **9**: 1-90.  
 Simonsen, R. 1987. Atlas and catalogue of the diatom types of Friedrich Hustedt. Volume 2. 597 pp. J. Cramer, Berlin.